

---

---

## 令和 3 年度の主な経営改善等の取組について

---

---

### [令和 3 年度の主な経営改善等の取組]

#### **市民病院**

市民病院では新型コロナウイルス感染症患者の拡大に伴い、感染症病床を 12 床から 14 床へ、また、感染拡大時の臨時医療施設を 10 床確保し、感染症患者の受入態勢を拡充したほか、発熱外来、PCR 検査などの対応を図るとともに、地域医療を守るため、院内感染対策の強化を図りながら、一般病床 352 床のなかで、救急医療をはじめとした通常診療との両立に懸命に取り組んできたところです。

令和 3 年度の主な経営改善等の取組内容については、

- ア 理学療法士と作業療法士をそれぞれ 1 名増員したことで、急性期リハビリテーションの提供体制の強化を図り、リハビリ部門の収益向上
- イ 青森県病院局が実施する看護師共同採用試験に参加し、看護師の確保
- ウ 認知症ケア加算のアップを目指し、認知症認定看護師の資格取得の支援
- エ 令和 3 年 4 月からの駐車場管理業務の外部化
- オ 算定強化勉強会の実施などによる診療報酬加算の算定強化
- カ 平成 30 年度から実施しているベンチマークシステムを活用した診療材料等のコスト縮減

などに取り組んできたところです。

#### **浪岡病院**

令和 2 年 2 月から建設を進めてきた新浪岡病院は、一般病床数 35 床で、バリアフリー、車いす対応トイレ等の設置、災害発生時にも病院機能が維持できるような施設として、また、青森市と株式会社フィリップス・ジャパンとの連携協定による「ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト」の拠点として「あおりヘルステックセンター」を施設内に設置し、令和 3 年 5 月 31 日に開院しました。

令和 3 年度の主な経営改善等の取組内容については、

- ア 新型コロナウイルス感染症の自宅療養患者等を含めたオンライン診療等の実施
- イ 在宅の患者やみまもりが必要な高齢者などを対象とした「IoT を活用したみまもりサービス事業」の実施
- ウ フレイルや生活習慣病の予防を目的とした「モビリティを活用した予防サービス事業」の実施

などに取り組んできたところです。

**参 考****[令和 4 年度の主な経営改善等の取組]****市民病院**

市民病院においては、今年度におきましても、院内感染防止対策の強化に努めながら、新型コロナウイルス感染症に対する診療と救急医療をはじめとした通常診療との両立に病院をあげて取り組むとともに、安全で良質な医療の提供と信頼される病院を目指して病院機能の改善に取り組んでまいります。

令和 4 年度の主な経営改善等の取組内容については

- ・ 勤怠管理システムの導入による労働時間の客観的把握などの医師の働き方改革への対応
- ・ タブレットやスマートフォンを利用したビデオ通話ができる患者向け Wi-Fi 環境の構築
- ・ より分かりやすく外来患者さんを目的の場所に誘導するため、地階、1 階及び 2 階の廊下の床に目的地までの行き先をわかりやすく表示する床誘導サインを設置
- ・ 救急領域等の特定行為に係る看護師の資格取得の支援などの取組を進めてまいります。

**浪岡病院**

浪岡病院においても、新型コロナウイルス感染症への対応に取り組みながら、訪問診療・訪問看護に注力するとともに、地域住民の健康管理、疾病の治療や予防の基幹となる病院として、また、地域包括ケアシステムの中核としての役割を果たしていくため、多くの住民の皆様に新浪岡病院を利用していただけるよう取り組んでまいります。

令和 4 年度の主な経営改善等の取組内容については

- ・ 新型コロナウイルス感染症の自宅療養患者等を含めたオンライン診療等への積極的な取組
- ・ 浪岡地区の利用促進による地域住民の健康づくりを推進していくため、浪岡病院と浪岡振興部等の職員で構成する「青森市立浪岡病院利用促進委員会」を設置し、新浪岡病院の利用促進対策について検討
- ・ 令和 5 年 6 月のグランドオープンに向け、9 月から外構工事に着手などの取組を進めてまいります。